

当行創立の時期の産業界は、戦後の復興に多くの資金を必要としていました。しかし、福岡県南部の中小企業の皆さまは復興資金の調達に苦しく、資金繰りは厳しいものでした。そこで金融難の打開策として県南部の商工会議所等を中心に地元銀行設立の機運が起こり、本店を久留米市として設立されたのが「筑邦銀行」です。



旧本店（昭和28年12月竣工）



現在の本店（平成元年9月新築移転）

昭和		
27年 12月 (1952年)	(株) 筑邦銀行設立（資本金5千万円） 島田益喜 頭取に就任	6年 4月 (1994年) 信託代理店業務取扱開始
28年 2月 (1953年)	創業	9年 3月 (1997年) インターネット上にホームページ開設
12月	本店を久留米市東町に新築	4月 資本金45億円に増資
29年 6月 (1954年)	資本金1億円に増資	10年 12月 (1998年) 証券投資信託窓口販売開始
37年 5月 (1962年)	佐藤與 取締役会長に、三島重人 取締役頭取に就任	11年 4月 (1999年) 前川博 取締役会長に、井手和英 取締役頭取に就任
38年 10月 (1963年)	資本金2億円に増資	12月 資本金80億円に増資
42年 11月 (1967年)	福岡支店ビル竣工	12年 5月 (2000年) 新システムセンターの稼働
44年 2月 (1969年)	資本金4億円に増資	13年 4月 (2001年) 保険業務取扱開始（住宅ローン関連の長期火災保険）
49年 1月 (1974年)	東京事務所開設	10月 ちくぎんテレホンセンター開設
51年 4月 (1976年)	資本金8億円に増資	14年 10月 (2002年) 個人年金保険取扱開始
52年 12月 (1977年)	総合オンラインシステム稼働	12月 創立50周年
55年 9月 (1980年)	外国通貨両替商業業務取扱開始	16年 3月 (2004年) 社団法人中小企業診断協会福岡県支部と全国初の業務提携
56年 4月 (1981年)	資本金12億円に増資	10月 本店営業部相談コーナー平日20時まで有人営業開始
6月	三島重人 取締役会長に、吉田哲也 取締役頭取に就任	17年 3月 (2005年) 「北部九州ビジネスマッチング協議会」の設立（当行、佐賀銀行、十八銀行）
58年 4月 (1983年)	国債窓口販売開始	18年 4月 (2006年) 井手和英 取締役会長に、山下洋 取締役頭取に就任
60年 11月 (1985年)	新オンラインシステム稼働	19年 1月 (2007年) 「ちくぎんバイオベンチャー研究開発大賞」を創設
61年 6月 (1986年)	公共債ディーリング業務取扱開始	20年 4月 (2008年) 「ちくぎんマルチナカード」発売
12月	外国為替業務取扱開始	21年 4月 (2009年) 佐藤清一郎 取締役頭取に就任
62年 10月 (1987年)	福岡証券取引所に株式上場 資本金22億円に増資	22年 1月 (2010年) 新勘定系システム稼働
平成		12月 セブン銀行とATM利用提携
元年 9月 (1989年)	本店を久留米市諏訪野町に新築移転	23年 9月 (2011年) 福岡支店リニューアルオープン
2年 6月 (1990年)	担保附社債信託法の業務取扱開始	10月 本店営業部に住宅ローンプラザ開設
11月	社債等登録法に基づく登録機関の指定	11月 福岡市東区に千早支店新設
12月	吉田哲也 取締役会長に、前川博 取締役頭取に就任	24年 12月 (2012年) 創立60周年
3年 8月 (1991年)	株式額面1株500円を50円に株式分割（額面変更）	25年 3月 (2013年) 東京日本橋に東京支店新設
4年 3月 (1992年)	資本金30億円に増資	26年 2月 (2014年) 株主優待制度の新設
11月	額面普通株式1株を1.1株に株式分割（無償交付）	27年 4月 (2015年) ソリューション事業部に「地域貢献室」を新設
		28年 2月 (2016年) 総合企画部に「IT統括室」、「秘書室」人事部に「ダイバーシティ推進室」新設